



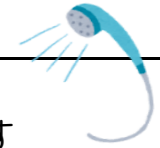



心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ（大腿動脈穿刺）

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

| | 検査前日 | 検査当日 | | 検査後1日～2日後 |
|----------------|--|--|--|--|
| | | （検査前） | （検査後） | |
| 目標 | 検査について理解できる | 穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している | | 穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している 急激な腎機能低下がない |
| 点滴 内服 処置 | 動脈の触れを確認するために マジックで印をつけます カテーテルを入れる部分の清潔 のため足のつけ根の除毛します 内服： インスリン： 点滴：  | 検査前より点滴を行います (前日から点滴をする方もいます) 検査当日、抗生物質の内服または点滴があります 内服： インスリン：  | 検査終了後、刺した所はしっかりと圧迫固定し、 止血のため砂袋を乗せます 帰室後、3～4時間後に砂袋を看護師がのけます 圧迫帯は医師がのけますので、自分でのけないよ うにしてください | 翌朝、医師にて圧迫帯を外します  |
| 検査 | 検査前日に入院の方は、採血、レントゲン、心電図、血圧脈波などの検査があります | | | 採血などの検査があります |
| 活動 | 特に制限はありませんが、看護師の指示に従ってください | 肌着を脱いで、ガウンタイプの病衣に着替えます 検査前に、眼鏡・時計・義歯・アクセサリー・ 化粧をはずしてください 血栓予防のために弾性ストッキングを履きます ベッドで看護師と一緒に検査室に行きます | 起きあがったり、足を曲げたりしては絶対いけません 医師の指示に従い、徐々に安静が解除になってい きますので、どのくらい動いて良いかは、看護師 にお尋ね下さい | 安静解除になってない方は、朝食時 は座って食事をして良いですが、 立ってはいけません 医師の診察後に動けるようになりま す動けるようになれば、弾性ストッ キングを外して良いです |
| 食事 | 病院食を摂取して下さい | 朝食： 昼食： 夕食：  | 帰室後、状態が落ち着いていれば、水分や食事の 制限はありません。 造影剤を排出するため水分は多めにとってください (ただし水分制限がある方は制限内で摂取して下さい) | 病院食を摂取して下さい  |
| 清潔 | 入浴可能な方は、入浴・シャワー浴をお済ませ下さい | | | 穿刺部に異常がなければ 入浴・シャワー浴可能です  |
| 排泄 | | 検査前に尿の管を入れます | | 動けるようになれば尿の管をはずします |
| その他 | 医師より検査の説明後、同意 書をお渡しします。 サインをしてナース・ステー ションまで提出してください T字帯(ふんどし)を売店で購入 して看護師にお渡し下さい  | | 穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合すぐに お知らせ下さい その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど、体調に 変化がある場合も、すぐにお知らせ下さい |  |